



パッテロー通信



《学校の教育目標》 心豊かでたくましい実践力をもつ子

No.26

令和2年 2月 3日

「ありがとう」があたりまえの環境に

校長 加藤辰司

冬休み中に行った「ぼかぼか言葉かけ運動第3弾」の結果がまとまりました。年末からお正月という特別な時間を過ごしたことで、これまで行ってきた2回の取組の結果とは、若干の違いが出てきている部分があります。詳しくは本日配付した別紙での報告をご一読ください。

今回の第3弾で特に目立つことは、「ありがとう」という言葉の使用頻度の伸びです。全校平均で児童、保護者とも90%を超える数字となっているだけでなく、ほとんどの学年で1学期、2学期、3学期と進むにつれて右肩上がりの数字となっていることがわかります。今回の取組の保護者の感想に次のようなものがありました。



・(前略)特にありがとうの言葉は、言う側も言われる側も心がぼかぼかになる言葉だと思
うので、どんなときでもありがとうの気持ちを持って過ごせたら良いと思います。つらい
ことや嫌だなと感じる事、困った事・全てを感謝に変えられる強い心を持って下さい。

「ありがとう」という言葉は、和知小学校の人権集会で毎年行っている「言われて嬉しいぼかぼか言葉」のアンケートで連続して圧倒的No.1を続けている言葉です。誰もが言った方が良い、あるいは自分も言われるとうれしいと思っている「ありがとう」という言葉ですが、実は、いつも言っていると思っている割には言っていなかったのかもしれない。それが、こうした1年間を通してのPTAを巻き込んだ取組を行うことで、意識できるようになり大切にされるようになったということに大きな意義を感じています。

もし、この「ぼかぼか言葉かけ運動」に取り組まなかったとしたら、この1年自分の家の言葉かけやあいさつはどうだったかを一度振り返ってみてはどうでしょう。「そういえばこの取組がなかったら、この言葉はあまり言ってなかったかもしれないな」とか「改めてぼかぼか言葉を言われることで、こんなにうれしい気持ちになるとは気づかなかったかもしれないなあ」といった感想が少しでも持てたとするならば、今回の取組は大成功だったと言えるでしょう。

私たちにとって「とげとげ言葉」は意識しなくても、ついつい出てしまうものです。でも「ぼかぼか言葉」は、実は思っている以上に意識しないとなかなか出てこないものです。「ぼかぼか言葉」が、いつでもどこでも誰にでも無意識で出るようになったとしたら、そしてそんな環境で子どもたちが常に過ごせているのであるとしたら、それは子どもたちにとってとても幸せなことではないでしょうか。そして、和知小学校をそんな幸せな環境にできたら、どんなに素晴らしいことか。

今年1年を通して行ってきたこの「ぼかぼか言葉かけ運動」が、そんな環境を作るための第一歩となるように是非していきたいと考えています。そして、このような取組がなくてもできるようになったときこそ、和知小のあいさつが本物になったと言えるときであり、それは紛れもなく「パッテロースピリッツ」あふれた学校となっているに違いありません。残り2ヶ月、職員一同子どもたちと一緒にがんばります。

1月のパッテロー活動

今月もいろいろなことにチャレンジしました。

◇書き初め会



1・2年生は文章で、3～6年生は漢字1～2文字で、今年がんばりたいことを表現しました。どの学級も落ち着いた雰囲気の中で書き切ることができ、よいスタートとなりました。

◇命を守る訓練

今回は休み時間に実施しました。

- ◆ドロップ（姿勢を低く）
- ◆カバー（頭を守り）
- ◆ホールドオン（その場で揺れがおさまるまで待つ）

ができました。その後の避難もスムーズでした。



◇縄跳び評価会（大縄）



「はい」とタイミングを合わせる声、引っかけた後の「いいよ」「がんばろう」という言葉かけ、入るタイミングの合い言葉（トマト）等、どの学年も工夫して取り組んでいました。



今年度も「プレ評価会」を行いました。本番と同じように緊張感を持ち、記録に挑みました。プレ評価会后、朝の会前や昼休みに取り組むチームがありました。



本番、練習の力が発揮できたチームもあれば、力が出し切れなかったチームもありました。「最高記録は出なかったけれど、あきらめずに精一杯とんだよ。」評価会後の振り返りでは、取組を通して成長したこと、取り組む姿勢のよさを確かめ合うことができました。

◇保育園交流（5年生）



延期していた保育園との交流を行いました。王様じゃんけん、はないちもんめ、だるまさんがころんだ、はなかち落とし、どれも年長児さんと楽しく遊ぶことができました。来年度6年生として1年生を温かく迎える気持ちが一層高まりました。

◇関西電力出前講座（6年生）



今年も関西電力の方に「電力の仕組み」について教えていただきました。針金をくるくる回す「単極モーター」という実験装置の作製に興味津々でした。

◇手話サークル読み聞かせ

川辺の手話サークルの方が朝読書の時間に手話による読み聞かせ活動にきて下さっています。1月は3回きていただきました。2月も2回きていただけます。「手話で交わす思いやりの心」が和知小の特色として広まっています。



◇イスラエル大使館職員との交流（6年生）



イスラエル大使館の広報官リバット・エッセル＝マリンスキーさんから、イスラエルの成り立ちや文化、食、技術等について学びました。「どんな日本食が好きですか?」「寿司です」等、質問にも気さくに答えていただきました。一緒にマイムマイムをしたり、給食を食べたり、楽しく交流することができました。この様子は2月25日（火）CC ネットでも放送されます。



2月分の学費等口座振替 ～残高確認をお願いします～

科目	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
給食費	4600	4600	4600	4600	4600	4600
学習費	1200	1900	1000	2000	750	0
積立金	/			2900		/
手数料	55	55	55	55	55	55
合計	5855	6555	5655	6655	8305	4655

- ◆振替日は2月7日（金）です。学習費は2月が最後、給食費は3月に精算いたします。
- ◆3組、4組はそれぞれの学年の金額と同額です。
- ◆5年生宿泊研修費の積立金2900円は3月も口座振替いたします。